Chat活動とリンクした英日記

☆ねらい

　○英文を書くことに慣れる。

　○自分が書きたいことを既習の文法を使って表現することができる。

　○自分が書いた内容について友人と簡単な会話（chat）ができる。

☆扱う場面

　・２・３年生英語の毎授業時間内の帯時間（１０分程度）

☆指導の手順と留意事項

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導の仕方・留意点等 |
| 1. 家庭で英作文ノートに英文日記を書く。（日常生活のことor本日のお題） | ・日記なので、２年生で過去形を習ったあとから始める。  ・天気・日付・曜日ははじめに必ず書かせる。  ・３文くらいから始める。辞書を使わせる。 |
| 1. （朝のうちに教師がチェックを入れる。） | ・正しい英文をシェアするために、あるいは板書す  る生徒が恥ずかしい思いをしないために、できれば事前に英文を添削する。明らかなミス以外は添削しない。 |
| 1. 授業が始まる前の休み時間に３人の生徒は英日記を板書する。（書画カメラがあればよいが。） | ・英文や内容の評価をする。基本的にほめる。特に  意欲的にたくさん書いていたり、習ったばかりの文法等を使って書いてきたりしたときにはExcellentなどと言ってほめる。 |
| 1. ノートにメモを取る。 | ・他の生徒のよいところを自分の日記にも使えるよ  うに短時間（１，２分）でメモさせる。 |
| 1. 板書のなかの１文についてチャットするために１分間準備する。 | ・英文の正しさより、相手に伝えようという意欲を  重視し、話す内容について短時間で考えさせる。 |
| 1. 相づちやつなぎ言葉を使って２分間のチャットをする。 | ・初めは30秒程度からはじめ、徐々に時間を延ばしていく。会話を続ける技術を教えたり、モデルとなる会話を全体にフィードバックしたりする。 |
| 1. 課題として、本日のチャットの内容をノートに書く。 | ・2人の会話を文章としてノートに書き起こすことで  さらに表現力を高めることができる。 |